

平成 28 年 第 2 回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 平成 28 年 2 月 29 日（月） 午後 2 時
- 2 招集場所 大河原町役場 議員執務室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員長、一盃森広志委員（職務代行者）、丹羽宜博委員、古山陽子委員、齋一志教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 尾形 彰、生涯学習課長 大槻 文彦
- 5 開 会 午後 2 時
- 6 平成 28 年第 1 回教育委員会定例会会議録の承認について
舟山委員長 （委員全員に諮って）承認する。
舟山委員長、丹羽委員 署名。
- 7 平成 28 年第 2 回教育委員会定例会会議録署名の委員指名について
舟山委員長 | 一盃森委員、舟山委員長を指名する。
- 8 教育長報告
(1) 専決事務報告
報告第 1 号 専決処分の報告について
(大河原町少人数学級編成の実施に係る任期付教職員の採用等に関する条例の一部改正について)
(教育総務課長説明)
大河原町少人数学級編成の実施に係る任期付教職員の採用等に関する条例の一部改正についてご説明申し上げます。県の人事院勧告に基づき、改正するものである。資料は 1 ページから 2 ページである。
(詳細は資料参照)
(質 疑)
舟山委員長 | 下がっているのか？
教育総務課長 | 若い人は民間との賃金差を考慮して上がっており、ある程度の年齢からは下がっている。これは他の公務員と同様の傾向である。

舟山委員長 （委員全員に諮って）承認する。

9 議事

議案第2号 平成28年度教育基本方針及び教育重点施策について

(教育総務課長説明)

平成28年度教育基本方針及び教育重点施策についてご説明申し上げます。資料は3ページから7ページである。大河原町教育振興基本計画(平成25年度～平成29年度)に沿っており、昨年度と大きな変更点はない。

(詳細は資料参照)

舟山委員長 (委員全員に諮って) 承認する。

10 その他

(1) 教育長報告

(説明者：齋教育長)

資料は別紙資料(校長会資料)である。

I 各学校情報

1 金ヶ瀬中学校

体育館新築工事現場 全校生徒見学 感謝の手紙を届け心の交流

慈愛表彰委員会

保護者による学校評価を経年比較すると年々良くなっている

体育館建築遅延に対し謝罪

卒業生の横山和樹君(白石工業高校) 宮城県ものづくりコンテストで優勝

2 大河原中学校

立志式 大変立派な姿勢 学力2年生良い結果

新田町公園フェンス修理を快く手伝った大中生3人に町民の方から感謝のメール有

3 大河原南小学校

エスコム小訪問まとめ発表

12月学力算数大きく向上

4 金ヶ瀬小学校

伝統芸能の継承 「堤神楽保存会」の指導演舞会

5 大河原小学校

ボランティア感謝の会 児童の発表と感謝の手紙と給食試食 地域の方々との結びつき

<中1ギャップ緩和対策> 南小、西住小、大河原小の交流活動

II ゲーム・スマホの約束

大河原ルール徹底 「午後9時以降禁止」 保護者も一緒に動く

大河原中学校のゲームの時間が長く、成績も下がるここ数年の傾向をなんとかしたい

Ⅲ「大河原町標準学力テスト」平成27年度の成果 ～学級づくり大事～

学級ごと分析⇒グラフで比較⇒成果を讃えあう（児童生徒、保護者共有）⇒安心・活力・目標

Ⅳ音読 暗唱 脳の活性化 ～学力向上の鍵は読解力向上。思考力を育てたい～

- 1 音読、暗唱、群読等を各教科、道徳、特別活動の中に どの時間も3分ほど導入したい
覚醒させる効果・目標意識を持たせる効果・まとめを定着させる効果
- 2 活力は音声から
- 3 プラス思考と言葉、積極的思考、感謝の言葉、思いやりのある言葉は、
人間関係を整え、環境を整える

Ⅴ教育事務所から

人事異動関係の日程連絡

事故防止の徹底

人事異動に伴う引きつき事項的確に

春休みの児童生徒の事故防止 事前指導徹底

春休み課題工夫 4月県・全国学テ対策を 保護者に理解図る

Ⅵその他

○色覚検査 今後の動向 養護教諭部会との連携

○結核対策協議会廃止 結核発生時のフローチャート作成必要

○運動器検診の項目追加

(質 疑)

舟山委員長

金ヶ瀬中学校卒業生の横山さんはどういったものを作成したのか？

教育長

電気回路の設計と聞いている。

教育総務課長

ベニヤ板に電気回路を配線して、文字をかたどったものとのことである。

舟山委員長

素晴らしい。

教育長

子ども総合センター所長から、不登校の場合は障害のある子供たちも多いので無理に出さないということも大事。その子にあった支援をすると、改善することも多いとの話を伺った。来年度から始まるケアハウスの事業に効果を期待している。

丹羽委員

先日ロザリオ聖母会児童養護施設「天使園」を訪問した。虐待や貧困で家庭から出た子供たちが入所している。児童相談所に来る電話相談も7万件を超えている（平成5年から比べると4.6倍）。それほど問題を抱えている子供たちが増えているとのこと。就職すると退所となるが、うまくなじめず退職し行き場を無くすケースも多いので、資格取得や進学等の再挑戦のための募金もして支援しているとのこと。

昔は学力も考えることもできない状況もあったが、こうやって学力向上を一生懸命考えられる状況はそれだけ落ち着いて向き合えているということではないか。

- 読解力は算数の学力向上にも効果があるとのこと。それから何を勉強していいかわからないという子も多いのではないかと。
- 一盃森委員 スマホの件だが、小学生と話をする機会があった時に「高校受験を控えているのにゲームを止めないし、親からゲームを取り上げられても友達から借りて効果ない」と兄を心配していた。親が子供たちとちゃんと話をしているのかと危惧している。
- 町で少人数学級を実施するため教師を雇用しているが、目的は子供たちとの時間をきちんと設けることではないのか。一人一人の子供たちとちゃんと話をしているのかが心配。そこをきちんとしないと、片手落ちではないか。
- 教育長 子供たちとの対話をする中で、受験を目標として日頃から子供たち自らが考えて動き出すように育てることが大事ではないか。
- 教育長 クラスで学力に差があることが学力テストの分析で見えてきた。学級の担任が子供たちとどう触れ合っているかが影響しているのではないかと感じている。
- 舟山委員長 小さな子供たちと触れあう機会があり、考えたことは「教育の究極の目標は自分を律することができるようにすること」ではないかと感じている。
- 丹羽委員 親の方がゲームを楽しんでいるのではないかと。自分を律することができていないのではないかと、だから子供にも響かないのではないかと。
- 丹羽委員 家庭もいろんな状況がある。親がきちんと働きかけても子供たちに響かないこともある。
- 一盃森委員 ゲームをすることは悪いことではなく、やるべき時にきちんと集中して取り組むこと、まさに律する心を育てることが大事だと思う。
- 古山委員 受験や塾でなかなか子供と対話する時間もなかったが、たまたま一日時間が持てて家でゆっくりたわいもない話をしたりご飯を一緒に作ったりする時間ができた。親としてもこういう時間は必要だと感じた。家でゆっくり話を聞いてあげられた時間は貴重だったと感じている。
- 丹羽委員 担任の先生が直接一人一人の子供たちと触れる時間が大事だと思う。先生が自分のことを分かってくれているということが子供たちの励みになると思う。先生たちが忙しすぎるということも問題である。
- 教育長 仕事も家に持ち帰ってしているというのが現状。
- 舟山委員長 どんな家庭でも仕事の影響しているのではないかと。親も忙しい中でも子供と向き合う生き方が大事。
- 丹羽委員 ほんとうに生きる喜びを得るためには、苦しみ悩むことは大事（伊集院静より）。苦勞した経験を話したり、悩みを共有する時間が大事だと思う。
- 一盃森委員 中学校は忙しくても、そのための時間をきちんと取ることが大事。

10 各課長報告

(説明者：教育総務課長、生涯学習課長)

3月の行事予定を説明申し上げる。別紙資料である。

1 1 次回教育委員会の開催日程について

舟山委員長 | 次回の定例会は、平成 28 年 3 月 24 日（木）午後 2 時から開会する。

1 2 閉会宣言 午後 3 時 35 分

平成 28 年 3 月 24 日

署名委員

署名委員